

株主の みなさまへ

第60期年次報告書

平成28年3月21日～平成29年3月20日





“カスタマー・ファースト” お店はお客様のために、本部はお店のために

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

ここに、第60期(平成28年3月21日から平成29年3月20日)の報告書をお届けいたします。

株式会社ヤマナカ 代表取締役社長 中野 義久

Q1 当期の取り組み及び業績はいかがでしたか。

当社グループは、「経営の質を向上させ持続的成長を目指す」ことを平成30年3月期までの中期3ヵ年計画のテーマに掲げ、①当社の強みを最大限発揮、②店舗および本部の生産性向上、③働き甲斐のある職場作りの3つを経営課題の軸として取り組んでまいりましたが、結果として、当連結会計年度における経営成績は、売上高に営業収入を加えた営業収益は998億71百万円、営業利益は6億26百万円、経常利益は7億20百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は4億81百万円となりました。

Q2 次期の取り組みと業績の見通しはいかがですか。

中期3ヵ年計画の最終年度である平成30年3月期は、“カスタマー・ファースト”を基本方針に掲げ、常にお客様の視点で

物事を考えることで全店が「お客様支持No.1店舗」を目指してまいります。平成30年3月期の目標とする連結経営指標は、営業収益988億円以上、売上高937億円以上、売上高営業利益率0.8%以上、自己資本当期純利益率(ROE)3.0%以上を目指してまいります。

Q3 最後に株主の皆様へメッセージをお願いします。

当期の期末配当金につきましては、1株につき5円とし、中間配当金4円を合わせました年間配当金は、9円とさせていただきます。

今後も厳しい経営環境が続くものと予想されますが、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第61期 連結業績予想

中期3ヵ年計画 3つのビジョン

- 1 当地区の食品スーパーとして、全店が「お客様支持No.1店舗」になる。
- 2 従業員が“やりがいと誇り”を持てる企業になる。
- 3 株主、取引先、金融機関から信頼される企業になる。

営業収益	988億円	(前期比 1.1%減)
営業利益	7億90百万円	(前期比26.1%増)
経常利益	8億20百万円	(前期比13.8%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	5億円	(前期比 3.9%増)

トピックス

ちびっ子健康マラソン大会 開催

平成29年1月21日(土)、愛・地球博記念公園にて、27回目となります「ちびっ子健康マラソン大会」を開催いたしました。当日大会参加者は約1,000名、地元愛知・岐阜・三重県のみならず、他県よりご参加いただきました。

ヤマナカでは食の提案だけでなく、マラソン大会を通じて地域社会のこども達の健やかな成長を応援しています。

ヤマナカは今後も地域貢献活動に積極的に取り組んでまいります。



PB商品ご紹介

たけのこ水煮



有機JAS認定の竹林で収穫された有機たけのこです。おいしさこだわって国内でパックしました。

商品を使ったレシピです!



具だくさんごちそう春巻き

材料(4人分)

豚薄切り肉	120g	しょうゆ	大さじ3
春雨	60g	砂糖	大さじ1
干しシイタケ	2~3枚	酒	大さじ2
きくらげ	10g	オイスターソース	大さじ2
たけのこ水煮	100g	水	200ml
にんじん	1/4本	塩こしょう	適量
絹さや	10枚	小麦粉	適量
サラダ油	適量	水	適量
水溶き片栗粉	適量	揚げ油	適量
春巻きの皮	10枚		

具だくさんごちそう春巻きの作り方 調理時間30分

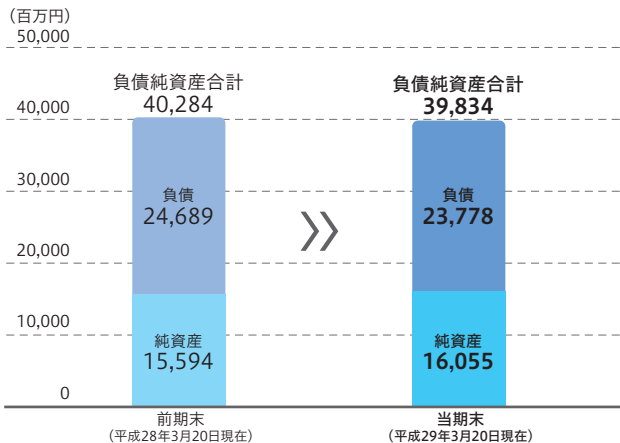
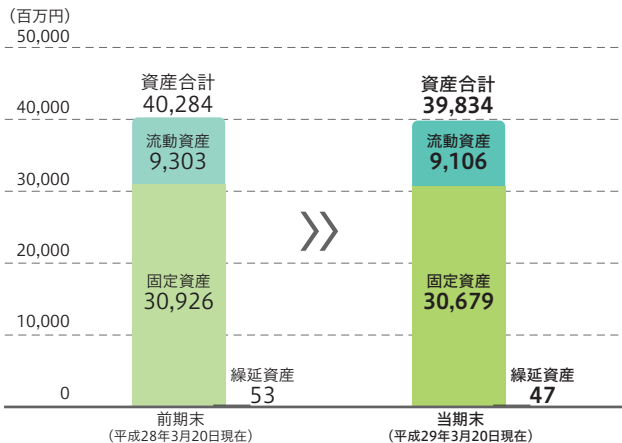
- 1 春雨は熱湯につけてもどします。干しシイタケ・きくらげは戻して千切りにします。豚肉・たけのこ・にんじん・絹さやも千切りにします。
- 2 フライパンにサラダ油をひき、豚肉を炒め、火が通ったら、たけのこ・にんじん・干しシイタケ・きくらげを加え、さっと炒めます。
- 3 ②にA・春雨を加え、2分ほど煮ます。絹さやを加えさっと煮たら、水溶き片栗粉でとろみをつけて冷まします。
- 4 春巻きの皮に③を適量のせ、包んでBで作った水でといた小麦粉でしっかりと止めます。180度の油で皮がきつね色になるまで転がしながら揚げます。



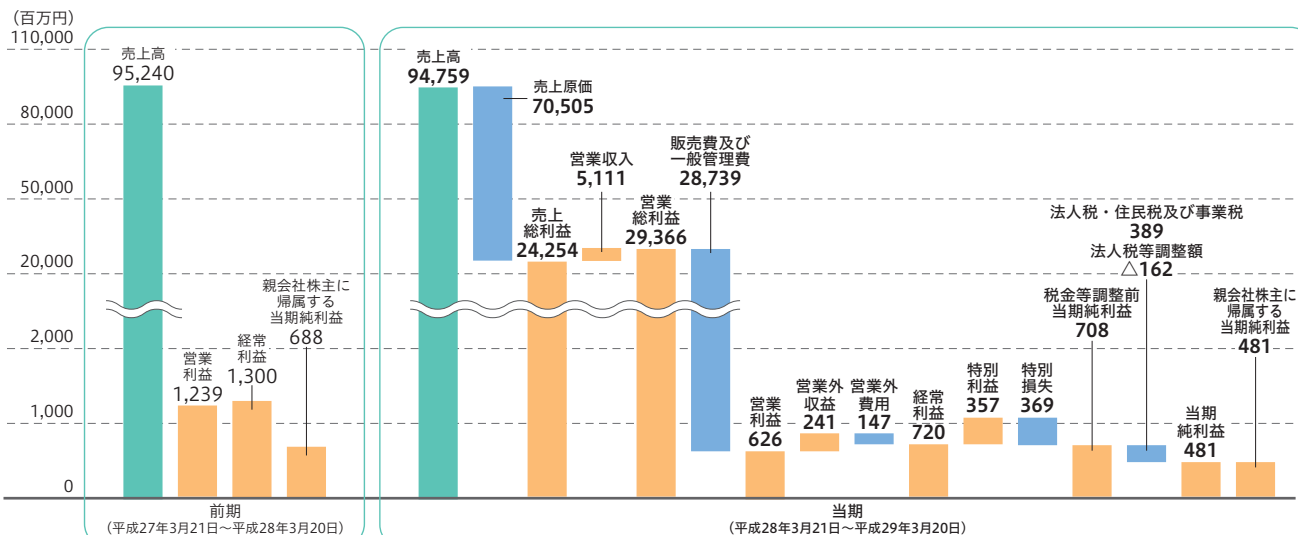
調理のポイント 具はサラッとしていると、皮から出て揚げる時にはねるので、とろみは強めに付けてください。

連結財務ハイライト

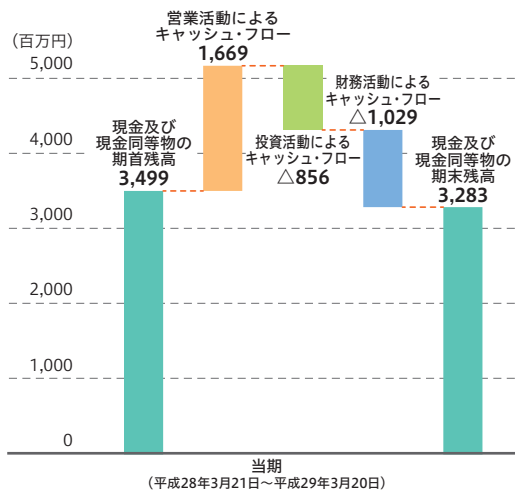
連結貸借対照表



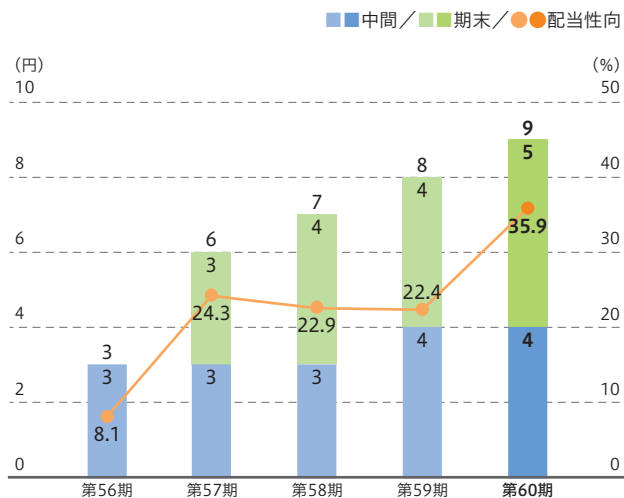
連結損益計算書



連結キャッシュ・フロー計算書

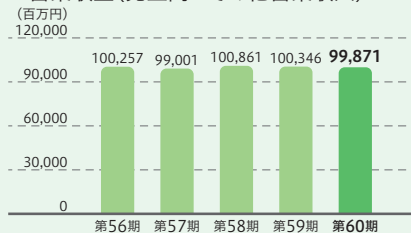


配当性向・配当金の推移

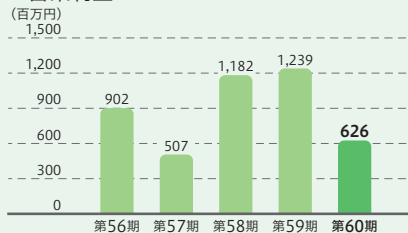


年間推移

■ 営業収益 (売上高+その他営業収入)



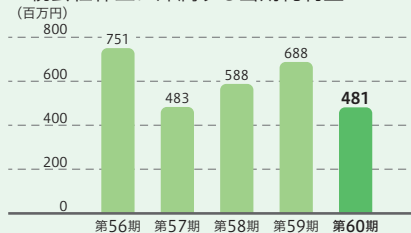
■ 営業利益



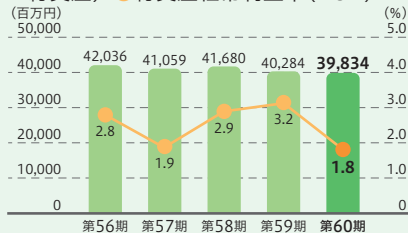
■ 経常利益



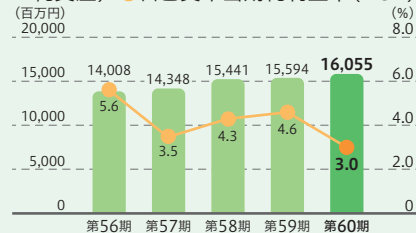
■ 親会社株主に帰属する当期純利益



■ 総資産 / ● 総資産経常利益率 (ROA)



■ 純資産 / ● 自己資本当期純利益率 (ROE)



Pick up!

「ヤマナカ小田井店」リニューアルオープン



平成28年11月3日(木)に昭和55年オープン以来、地域のお客様にご愛顧いただいていた「ヤマナカ小田井店」を約8ヶ月の改装期間をいただき、リニューアルオープンいたしました。

「お客様に今日のおかずを提案し、身近で愛されるお店を目指します」をコンセプトに、メニュー提案や試食販売の実施を通して、お越しいただくすべてのお客様が選びやすく買いやすい売場を提供しています。

名古屋市内300坪スタイルの地域に密着したスーパーマーケットとして、お客様に喜んでいただける、身近で愛されるお店を目指しています。



店舗一覧

(平成29年3月20日現在)

店舗戦略

今後、「チャレンジハウス」「フランテ館」を「ヤマナカ」に一本化し、主力業態を「ヤマナカ」と高質業態の「フランテ」に集約していきます。

三重・岐阜県店舗 ●

玉垣店 / 四日市富田フランテ館 / アルテ津新町 / ザ・チャレンジハウス磯山 / 岐阜フランテ館 / 忠節フランテ館

尾張地区店舗 ●

パディー店 / 神守店 / 味美店 / 鳥居松店 / 三郷店 / 共栄店 / 一宮フランテ館 / 西枇杷フランテ館 / アルテ津島 / ザ・チャレンジハウス開明 / ザ・チャレンジハウス江南

名古屋市内店舗 ●

小田井店 / 庄内通店 / 稲葉地店 / 則武店 / 清水店 / 大曾根店 / アスティ店 / 松原店 / つるまい店 / 安田店 / 瑞穂店 / 日比野店 / 柴田店 / 八田フランテ館 / 新中島フランテ館 / 白土フランテ館 / ザ・チャレンジハウス太平通 / ザ・チャレンジハウス平安 / ザ・チャレンジハウス木場

知多地区店舗 ●

高橋須賀店 / 粕谷台店 / 常滑青海店 / 陽なたの丘店 / 知多フランテ館 / 大府フランテ館 / アルテ東海 / アルテ新舞子

三河地区店舗 ●

高浜店 / 新安城店 / 西尾下町店 / 西尾寄住店 / 形原店 / 御油店 / 西羽田店 / 二川店 / 田原店 / 安城フランテ館 / 豊橋フランテ館 / 汐田フランテ館 / 赤岩フランテ館 / アルテ碧南 / アルテ岡崎北 / 豊田フランテ館

フランテ店舗 ★

八事フランテ / 覚玉山フランテ / 富士見台フランテ / 白壁フランテ / 極楽フランテ / 四軒家フランテ / 勝川フランテ / 多治見フランテ

企業データ・株主メモ

会社概要

(平成29年3月20日現在)

●会社の概要

商号	株式会社ヤマナカ
事業内容	スーパーマーケット事業及び小売周辺事業
本社	名古屋市中区葵三丁目15番31号
創業	大正11年2月
設立	昭和32年7月
資本金	42億2,061万円
従業員数	社員857名(連結) パート社員3,336名(8時間勤務換算)

●主なグループ会社

株式会社アイビー プレミアムサポート株式会社 サンデイリー株式会社

●役員一覧

(平成29年6月16日現在)

代表取締役社長	中野 義久	取締役	高田 博司
専務取締役	小川 達也	取締役(社外)	吉田 雅樹
専務取締役	大山 秀樹	常勤監査役	福井 久造
常務取締役	佐藤 司	監査役(社外)	杉本 孝司
常務取締役	林 文彦	監査役(社外)	笠松 栄治

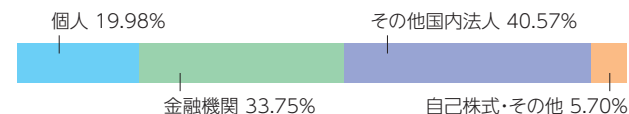
株式の状況

(平成29年3月20日現在)

発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式の総数	20,425,218株*
	※自己株式1,161,891株を含む
当期末株主数	2,962名

株式分布状況

●所有者別分布状況



●所有株数別分布状況(1単元:100株)



株主メモ

事業年度	毎年3月21日から翌年3月20日まで
定時株主総会	毎年6月(ただし20日までに開催)
基準日	定時株主総会の議決権 毎年3月20日 期末配当金 毎年3月20日 中間配当金 毎年9月20日
上場証券取引所	名古屋証券取引所 市場第二部 (証券コード8190)
単元株式数	100株
公告方法	当会社の公告方法は、電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。 公告掲載URL http://www.super-yamanaka.co.jp
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)
	取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国本支店で行っております。

大株主

(平成29年3月20日現在)

株主名	株式数(株)	持株比率(%)
株式会社なかの	2,127,260	10.41
ヤマナカ共栄会	1,892,431	9.26
株式会社三菱東京UFJ銀行	962,044	4.71
株式会社みずほ銀行	888,534	4.35
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	815,900	3.99
第一生命保険株式会社	691,200	3.38
セコム損害保険株式会社	599,294	2.93
三井住友信託銀行株式会社	514,800	2.52
ダイナパック株式会社	469,700	2.29
株式会社名古屋銀行	459,294	2.24

※当社は自己株式1,161,891株を所有しておりますが、上記大株主から除いております。

ヤマナカ100年の物語 ①

ヤマナカの創業者・中野富七は、明治30年(1897年)8月15日、愛知郡鳴海町相原郷(現在の名古屋市緑区)に生まれました。尋常高等小学校を卒業後、乾物問屋のカネヘイ羽根田商店の奉公人として修業します。

店の掃き掃除、仕入れの手伝い、お得意先まわりをはじめ、どんな仕事でものみこみが早く、周囲を驚かせました。程なくして仕入れを任せられ、15歳の頃には番頭格に。朝から晩まで休みなく働くうち、独立開業を夢見るようになります。

大正11年(1922年)2月7日、その夢がついに花開きました。カネヘイの、のれん分け1号店として中区正木町に



食料品店を開店したのです。不況にもかかわらず、6坪半(21.5㎡)の店は客でにぎわい、初日は68円50銭の売上がありました。食料品の大手で1日15円も売れば「繁盛」と言われた時代、富七は夢の第一歩を喜びました。

グラッチェカードのご案内

電子マネー-Grazie+card (グラッチェプラスカード)稼働開始



平成28年11月より稼働開始した「グラッチェプラスカード」とは、平成22年に導入した「グラッチェカード」に電子マネー機能をプラスしたヤマナカの新しいポイントカードです。従来のポイントを貯める機能はそのままに、電子マネーのチャージ・精算が可能となりました。電子マネーを導入することにより、お客様のお買い物がさらに便利になるとともに、販売データを活用した販売促進に取り組んでまいります。

株主優待制度のご案内

株主優待品として自社取扱商品(米、プライベートブランド商品)を進呈させていただきます。

対象となる株主様

毎年3月20日現在において100株以上所有の株主様を対象とさせていただきます。

ご優待の内容

所有株数に応じて自社取扱商品を毎年5月下旬にお届けいたします。

100株以上1,000株未満

自社取扱商品(1,500円相当)



1,000株以上

自社取扱商品(3,500円相当)

